



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／宮坂宥洪
- 副会長／北村正春・牛山幸一
- 幹事／林 裕彦
- 会報・雑誌・広報委員長／山岡晴男

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@amber.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2479 回例会 2010 年（平成 22 年）6 月 15 日（火）

司 会：杉田隆夫 斉 唱：それこそロータリー
点 鐘：宮坂宥洪 ラッキーNo.：No. 14 山岡晴男

会長挨拶

北村正春副会長

本日は会長の代行でお話しさせていただきます。

少しの時間ですがまた合気道の「むすび」についてお話ししたいと思います。

合気道で重要な「正勝吾勝勝速日天の忍穂耳の尊」は「吹き棄つる氣吹き狭霧に成りませる神」とありますが、この事は「むすび」の働きを導くものとして「呼吸又は氣」が重視されている事を示します。

この尊は天照大神に「豊葦原の瑞穂の国を治めよ」と言われて天の浮き橋に立って眺めたと「古事記」にある神様で、「正勝吾勝勝速日」とは合気道を表し、正しく勝っている、自分に勝っている、宇宙との「むすび」により相対する邪念を感知することでその行動を瞬時に察知するという事を表しています。

通常武道は、対応する型があり、反復練習する事により実際の場面で如何に有効にその型を使うかを修練する事が稽古であります。

合気道には基本的な反復による稽古も柔術として行いますが、他の武道に見られない「呼吸投げ」と云う技法があります、これは「むすび」により技を生み出して行く事が合気道の技で、茶道で云うところの「一期一会」であり、従って出会いに応じて呼吸により「むすび」を生じなければ合気道の技が生み出されたことにはならないのです。

創始者植芝盛平先生は、「むすび」の根源は「引力」であると感得して「自己の愛の念力（念波観音力）をして相手を絡み結ぶ」と云われましたがこれは「美斗の麻具波比」であります。要するに男女の想い合い惹き合う引力が種々の力を生じさせ合気道として具現化する事なのです。

解りにくい事を種々申し上げましたが、合気道の思想面をお話しして参りました、今回が最後です。辛抱強くお聞き頂きまして有難うございました。

退会挨拶 小出 篤会員

6/24 付けで移動となりました。2 年間お世話になりました。以前は北信濃 RC、長野県で 2 番目に会員数の少ない当時 16 名のクラブにありました。こちらへ来まして大所帯の中でロータリアンの醍醐味を教えてくださいました。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。

幹事報告

- ・先週の理事会にて宮崎の口蹄疫被害支援金として5万円を送りました。ご報告します。
- ・「諏訪の長い夜」の案内が届いております。7/30・31の2日間、近隣の美術館を巡る企画です。詳細またはパスポートの販売は事務局まで申し出てください。
- ・事業報告・事業計画を未提出の委員会は至急事務局まで提出して下さい。よろしくお願いいたします。



卓話 「ロータリー財団について一層の理解を」

白鳥 修次 会員

1) ロータリー財団の目的(使命)

- * 国際ロータリーの使命～ 他者に奉仕し、高い倫理的基準を促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親睦、平和を推進すること。
- * ロータリー財団の使命(2007年の規定審議会07-116)～ ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。
- * 標語「世界でよいことをしよう」アーチ・クランフがロータリー財団設立のときに述べた言葉
- * ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」である。国際ロータリーと法的に組織は違っても、その目的・使命・活動は両者共に一体のもの。

2) ロータリー財団の歩み

- * 1917年、アトランタで開催された国際大会で、RI会長アーチ・クランフの提唱によって、「人間を育てる教育のための奉仕基金」アーチ・クランフ基金が創設された。
- * 1928年ロータリー財団となり、1931年、信託宣言がなされたが、国際間の緊張が続いた時期のためか、これと言った活動記録は残っていない。
- * 1945年、第二次世界大戦終了に伴って・高等教育のためのロータリー財団奨学金制度の拡充。◎各国の国民の間に国際理解と友好関係を進めることを目的とした、確実に効果的なプロジェクトの育成。◎戦争や災害により、破壊や損害を被ったロータリアンと家族のための、緊急時の救済方法の準備。
- * 1947年、ポール・ハリスの逝去を機に寄せられた371,143 \$ (≒3700万円)の寄付金を基に、18名の大学院生にはじめて奨学金が支給された。
- * 1959年、国際理解と友好を深めるための奨学金とその目的が変更。
- * 1964年、博愛、慈善。
- * 1984年、人道的なプロジェクトが加わり現在に至っている。

3) ロータリー財団プログラム

* 教育的プログラム

- ① 国際親善奨学金 ◎1学年度の国際親善奨学金～US \$ 25,000。◎マルチイヤー国際親善奨学金～US \$ 12,500。◎文化研修のための国際親善奨学金～3ヶ月 US \$ 12,000 6ヶ月 US \$ 17,000。◎世界平和フェローシップ。

- ② 大学教員のためのロータリー補助金 ◎高等教育の教員が低所得国の大学で教務につくための補助金。低所得国における高等教育を充実させる。 ◎ロータリアンである教員にも支給される。 ◎3-5ヶ月 US \$ 12,500 6-10ヶ月 US \$ 22,500。
- ③ 世界および紛争解決分野における国際問題研究のためのロータリーセンター。指定された7大学における、世界および紛争解決分野における国際問題研究のためのロータリーセンターで、2年間の修士課程を学ぶプログラム。
- ④ 研究グループ交換(GSE)事業または専門職務の青年男女を二国間の地区レベルで交換派遣する制度。

***人道的補助金プログラム**

- ① 保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)補助金。
多数の人々の長期間にわたる援助であり、かつ自立自助を促す事業である場合に適用される。 US \$ 100,000~US \$ 300,000
◎多数の人々に恩恵をもたらす。 ◎自助の性質がある。 ◎2ヶ国以上のロータリアンが多数関与する。 ◎ロータリーが支援していることが明白。 ◎ロータリアンが推進し、管理し、実施する。 ◎補助金支給期間後は自立できる。
- ② 3-H計画準備助成金。
- ③ マッチング・グラント。 ◎他国のロータリアンとの協力の下に実施される国際的な人道的奉仕プロジェクトを実施する際に、拠出資金の同額または半額をロータリー財団が補助するプログラム。
- ④ 地区補助金。
- ⑤ 個人向け補助金。

***ポリオプラス・プログラム**

- ① ポリオ・プラス補助金。 ◎1979年初めてポリオのプロジェクトに携わった。 ◎1985年ポリオ・プラスとしてハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風をプラスして同時追放を目的とした。 ◎現在は「プラス」は世界的なポリオ撲滅運動がもたらした遺産のことを指す。 ◎2007年規定審議会がポリオ撲滅を国際ロータリーの最優先の目標とすることを承認、確認した。(07-68)。 ◎2007年11月ゲイツ財団はポリオ撲滅のため、ロータリーに1億ドルのチャレンジ・グラントを授与(ロータリーがゲイツ財団と同額を集めること)2008年7月1日から2010年12月31日までに。
- ② ポリオプラス・パートナー補助金。 ◎1995年10月に発足。 ◎社会動員活動、研究費、監視活動等のプロジェクト。

***シェア・システム。** 財団寄付を再配分する仕組み。

***ロータリー・カード。** 2002-2003年度より日本でもロータリー・カードが発行。カード発行部数は米国、インドに次いで3位、ロイヤリティでは米国、イングランド、インド、台湾に次いで5位。

***未来の夢計画に基づく新補助金**

- ① 2010年7月1日からパイロット地区で3年間試験的に実施。
- ② 2013年-14年度から全世界で新補助金に移行。

4) ロータリー財団への寄付

- ① 年次基金～元金が財団プログラムに使用される。
- ② 恒久基金～運用収益のみを財団プログラムに使用。

③財団表彰。 ◎ベネファクター・・・基金への寄付を資金計画に記入し財団に届ける。寄付内容は遺言、保険、生存中収入プラン、1,000ドル以上の無条件寄付。 ◎ポール、ハリス、フェロー・・・1,000ドル以上の寄付。 ◎マルチプル・フェロー・・・二回以上のポール・ハリス・フェロー。 ◎財団の友・・・1,000ドル以上寄付する意思で、最初の100ドルを寄付。 ◎冠名奨学金・・・150,000ドル以上の寄付。特定のプログラムを指定できる。 ◎大口寄付・・・合計10,000ドル以上寄付した者。

*国際ロータリークラブ(RI)とロータリー財団

◎ロータリークラブは奉仕をする団体ではなく、奉仕をするロータリアンの団体である。RIはロータリークラブの連合体ゆえ、当然のことながら奉仕団体とはなり得ない。◎ロータリークラブの使命は例会の場を通じて、ロータリアンの心に奉仕の理念を育むことにある。◎ロータリアンは職業人であることから、探究されるべき奉仕の第一選択肢は、プロの職業人としての奉仕、すなわち職業奉仕である。◎ロータリークラブの評価は、そのクラブがどんな事業をしたかではなく、どんなロータリアンを作り出したかによって決まる。ロータリー運動は人づくりにあるといわれる所以。◎RIとロータリー財団は、決して対等な関係にある二頭立ての馬車ではなく、奉仕の理念に満ちたロータリアンを育てる責任を持つロータリークラブの連合体としてのRIの存在を第一義に考えなければならない。◎その上で、奉仕の実践の一つの選択肢として、国際奉仕の重要性を理解したロータリアンの自発的な奉仕によってロータリー財団の活動を支えていくべきである。

ニコニコボックス

小出 篤 2年間お世話になりありがとうございます。後任は塚田と申します。相変わらず宜しくお願いします。

白鳥修次 本日は卓話をさせていただきます。

大橋正明・尾関秀雄・林 裕彦・林 靖高・中村文明 白鳥修次会員、卓話をよろしくお願ひします。

笠原祥一 交通功労賞で表彰されました。

井上保子・太田博久・大橋正明・小口成人・小口雅弘・小口泰史・尾関秀雄・小野 仁・笠原祥一・北澤洋之介・北村正春・小松正二・杉田隆夫・高木昭好・中嶋孝一・濱 透・濱俊弘・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・原 史郎・藤森睦美・宮坂宥澄・宮澤由己・矢島 進・矢島 實・山岡晴男・山岡正邦・山岸邦太郎・山崎典夫・中村文明 ワールドカップサムライブルー勝利を祝して。

矢島 實 なんとなく。

出席報告

会員数47名、出席者37名、出席率78.72%、前々回訂正82.98%

<ロータリーカード入会のお願い>

お買い物をする際にはロータリーカードで！！

自己負担なしで自動的に財団へ寄付することができます。

(注:クラブ番号=14231・オリコカード営業部 03-5877-5531)



2009-2010年度RIテーマ

ロータリーの未来は
あなたの手に

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

